

## 目標達成計画

目標達成計画は、

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2 ・ 4 ・ 5	○運営推進会議を活かした取り組み 運営推進会議を二ヶ月に一回開催し、苑の現状報告や情報交換を行っているが、なかなか問題解決にまで至っていない。会議で話し合ったことが地域交流に具体的に反映されていない。	23年度も前年同様、二ヶ月に一回の定期開催を実施する。家族参加を増やし、身近で親しみやすく意見交換がしやすい会議を目指す。	・利用者家族全員に向けて、運営推進会議の説明や開催のお知らせをして、自由に参加していただけるように準備する。 ・会議の内容についても難しくなりすぎないように考慮する。	12ヶ月
2	10	○運営に関する利用者、家族等意見の反映 家族には面会時や電話等で意見を聞いているが、時に遠慮や思いのすれ違いを感じることもあり、正直な意見を十分に引き出せていない。	利用者、家族が自由に意見が言える雰囲気を作り、苑に対しての満足度をアップする。	・利用者家族アンケートを実施する。 ・運営推進会議に参加していただく形で、家族間の交流を図る場を作る。	12ヶ月
3	45	○入浴を楽しむことができる支援 現在、週三回入浴を行っているが、利用者個々のADLの違いを考慮して、柔軟な対応で入浴を楽しんでいただくことができていない。	入浴時間が楽しくなるような環境作りをする。 入浴できない日も、それに代わるリラックス効果のあるケアを実践する。	・個々のADLに合わせて楽しんでいただける入浴方法を再検討する。 ・入浴ができない日は、足浴を行いリラックスできる時間を設ける。	2ヶ月
4	33	○重度化や終末期に向けた方針の共有と支援 看取りの事例があり、家族・主治医・職員間の連携は取れている。職員の異動があっても、常に方針の共有ができ、チームで支援に取り組んでいく姿勢が必要である。	看取りの経験がない職員も、不安なくターミナルケアが実践できるように、方針の共有や意識の統一を図り、勉強や研修の機会を設ける。	・終末期の指針、マニュアルを作成し徹底する。 ・看取りの勉強会・研修会を実施する。	6ヶ月
5	35	○災害対策 年二回の利用者、職員の避難訓練を実施しているが、地域の方を含めた訓練はしていない。	災害時の地域の方との協力体制を作る。	・地域の方に意見を聞き、災害時にどのような協力ができるのか検討する。 ・訓練時に地域の方にも参加していただく。	12ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。